

育成モノづくり人材

Vol. 46

愛知県立愛知総合工科高校

愛知県立愛知総合工科高校は、愛知工業高校と東山工業高校を統合して4月に開校した。通常学科に加え、工業高校卒業者が対象



間瀬校長

で高度な機械・電気分野の技術者を目指す2年課程「専攻科」も設置する。校舎は設備機器や配線配管などを隠さず、教材として生徒に提示する。広い校舎には55台の6尺旋盤や

【DATA】▷校長＝間瀬好康氏▷所在地＝名古屋市千種区▷学科構成＝機械加工科、機械制御科、電気科、電子情報科、建設科、応用化学科、デザイン工学科、専攻科（産業システム科、先端技術システム科）▷総定員＝1280人▷主要設備＝6尺旋盤、CNC旋盤、5軸マシニングセンタ、レーザー加工機、3Dプリンターなど▷主な進路＝2016年新設のため実績なし

間力に磨きをかける。そこで考えるのが、テクニシャンではなく「テクノロジスト」の育成だ。技と知を両方兼ね備えた

次代のテクノロジストに

最新のマシニングセン

ター(MC)などが並び、充実した実習環境

だ。教育方針は、校訓「夢志実現、輝かせ知・技・心」に凝縮して

いる。間瀬好康校長の肝いりで「夢ははかな

つて代わられる」と危

機感を持つ。そのた

能(AI)が人間を超

「夢志実現、輝かせ知・技・心」に凝縮して

を育てたい」(間瀬校

長)と大学進学も後押

1学年の7割に当た

望で、うち希望者40

今後は生徒たちの能

力最大限伸ばすた

め、教員の養成にも注

進コースは授業を1

日最大8時間受ける

値60以上の生徒が10

7人、50以上が300

人おり、基礎学力は高

い。生徒会長には10人

立候補するなど自発的

だ」(同)と大いに期

待する。

今後は生徒たちの能

力最大限伸ばすた

め、教員の養成にも注

力する方針だ。「愛知

県内に新しい工業教育

モデルとして還元でき

るように内容を深め、

より多くの子どもたち

の可能性を開花させ

る」(同)と意気込

む。

(名古屋・一色映里

奈

(金曜日に掲載)

